2011.
3/15
vol.133

まいばら

ひととまちをつなぐ市政情報誌

主な内容

「おはなし隊」３月18日に出発進行！ 2
まいばらの家計診断・連結財務書類の公表 6
地域安全ニュース 13

次回の広報まいばら発行日　４月１日号　３月31日(木)

本はともだち「おはなし隊」派遣事業

3月18日に出発進行！

お問い合わせ　山東図書館　☎55−4554　FAX55−4557

親子のふれあいの機会を育み、幼少期からの子育て支援を充実するため、〝本はともだち「おはなし隊」派遣事業〟を3月18日からスタートします。

この事業では、絵本をたくさん積み込んだ図書配本車が図書館から出発し、幼稚園や保育園・保健センターなど、就学前の子どもたちや保護者のみなさんが集まる場所を巡回します。訪問先では、絵本の貸し出しを行うほか、地域で活動されているおはなしボランティアによる読み聞かせも行います。

絵本を通じて、親子の絆・地域の絆を深めていきましょう。

●「おはなし隊」の巡回場所と利用できる人

幼稚園・保育園のうち8園と、伊吹保健センター、近江保健センターをあわせ、計10か所を巡回します。

幼稚園と保育園については、通園児とその保護者のみなさんが利用対象者です。保健センターはどなたでもご利用いただけます。

また、今後は「子育てサロン」や「ママパパ教室」などへも運行を広げていく予定です。

●「おはなし隊」の巡回時間

毎月第1・第3水曜日

伊吹保健センター（10時30分ごろ）

毎月第2・第4水曜日

近江保健センター（10時15分ごろ）

＊幼稚園・保育園の巡回時間は、各園を通じておしらせします。

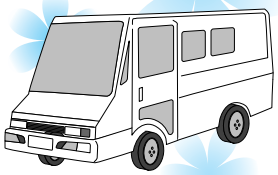
＊各施設の滞在時間はおよそ1時間です。

＊交通状況で時間が前後する場合があります。

●利用方法

絵本を借りる際に、「図書館利用カード」が必要です。お持ちでない方は、あらかじめ図書館で利用者登録をしてください。

図書配本車 愛称募集



「おはなし隊」に親しんでいただけるように、図書配本車の愛称を募集しています。すてきな名前を親子で考えてください。

ご応募は、山東図書館または近江図書館のカウンターまで。

4月10日（日）締切

おしらせアラカルト

「親子で楽しみむ絵本ライブ」を開催します

人気の絵本作家・長谷川義史（はせがわよしふみ）さんの講演会を開催します。

作品に関するお話だけではなく、読み聞かせや本の販売やサイン会も予定しています。親子でおはなしの世界を楽しんでみませんか。

日時▼3月21日（月・祝）14時〜15時30分

会場▼ルッチプラザベルホール310

申込▼山東図書館まで（先着順）

「イクメンパパの絵本教室」を開催します

ファザーリング・ジャパン関西の市川修（いちかわおさむ）さんらをお招きして、イクメンパパ4人による、絵本の読み聞かせと爆笑座談会を開催。おはなし「パパ絵本のメリット」や、とっておきの1冊の読み語りもあります。

また、マジックショーも楽しめますので、ご家族おそろいで、ご来場ください。

日時▼3月27日（日）10時30分〜12時

会場▼ルッチプラザスタジオ310

申込▼山東図書館まで（先着順）

おはなし隊　絆インタビュー

山東図書館・近江図書館
小北（こきた）　晶男（あきお） 館長

おはなし会の開催や、乳児の10か月健診で絵本をプレゼントする「ブックスタート事業」など、図書館では本を通じた子育て支援に積極的に取り組んでいます。

幼少期からの本との出会いはとても大切です。例えば、ひざの上に子どもを座らせて読み聞かせをすることは、子どもにとってからだ全体でお父さんやお母さんの愛情を感じながら絵本の世界に入ることができ、そして、そのかけがえのない時間や感動を親子で共有して絆を深めることができる有意義なひとときです。

おはなし隊派遣事業のスタートにあたって、絵本を新たに1万冊購入して蔵書を充実させました。たくさんの絵本を積み込んでボランティアのみなさんと地域へ出かけますので、ぜひこの機会を利用して、親子で本に親しんでください。

おはなし隊を支えるチカラ

おはなし隊のスタートまで、1か月をきったある日、本の運搬台車のカバーや読み聞かせで使う道具入れ袋を「図書館サポーター」のみなさんが作っておられました。

こういった地域のみなさんの温かいご協力で、おはなし隊は支えられているのですね。

おはなしボランティア
「ぽけっと」
吉居（よしい）　貴美子（きみこ） さん

おはなしボランティアとして、地域の保育園・幼稚園、小中学校で絵本などの読み聞かせをしています。

子どもの年齢や季節などに応じて、ぜひこのタイミングに読んで聞かせてあげたいと思う本があって、みんなの顔を思い浮かべながら本を選ぶときは、プレゼントを選んでいるような気持ちで、とてもわくわくします。

また、本を読むことで心がじんわりと温かくなったり、言葉の大切さや表現の美しさに感動したりすることがありますが、子どもたちにもこういった豊かな経験をたくさんさせてあげたいといつも思っています。

これから始まるおはなし隊でも、地域のみなさんと本をつなぐ架け橋となれるように、頑張っていきます。

子ども向けの本を集めています

現在、市では、小学1・2年生を対象に「巡回文庫」を実施しています。これは、市内の小学校1・2年生すべての教室に毎月40冊の本をお届している事業です。

今後、3年生以上の学年にも拡大していくために、子ども向けの本を集めています。ご家庭で不要になった絵本や児童書をお持ちの方は、図書館までぜひご提供ください。ご協力をお願いします。

図書館のウェブサイト携帯端末サイトが便利です

図書館のウェブサイトと携帯端末サイトでは、開館日程や新着図書のご案内だけではなく、図書の予約受付なども行っています。

山東・近江ふたつの図書館の本を一度に検索し、予約した本の受取場所を選択することもできます。とても便利なサービスですので、ぜひご利用ください。

◆端末サイトQRコード

◆ウェブサイトURL
https://www.library.city.maibara.lg.jp/

保険課からのおしらせ

シリーズ「国保のおはなし」

保険給付費の状況と保険税率の見直しについて

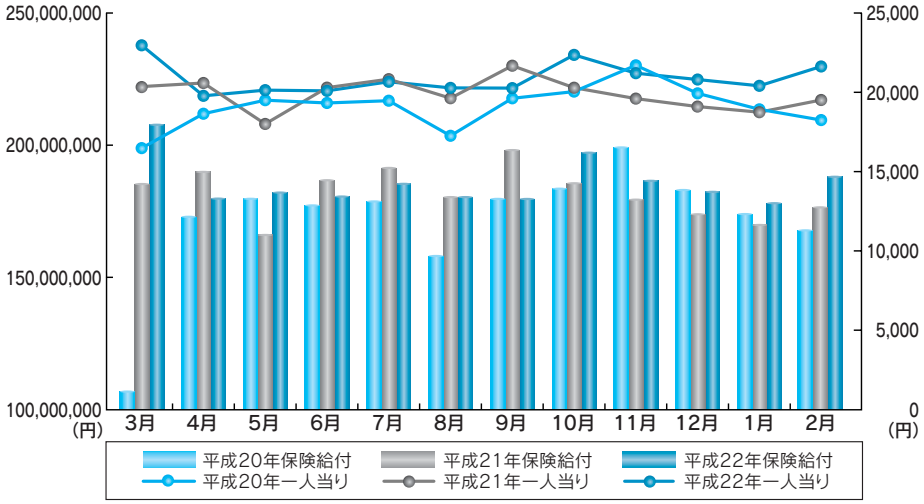
保険給付費の状況について

国保では、被保険者のみなさんが医療機関等を利用されたときの一部負担金以外の医療費（概ね医療費の7割）を負担しています（保険給付費といいます）。

平成22年度の保険給付費は、毎月1億8千万円から2億円程度で推移しています。3月から9月は一部高い月もありますが、前年と比較して少ない額で推移しています。

しかし、10月と11月は前年を大きく上回る額となっており、今後は増加傾向に転じると予測しています（グラフ1の棒グラフ部分）。

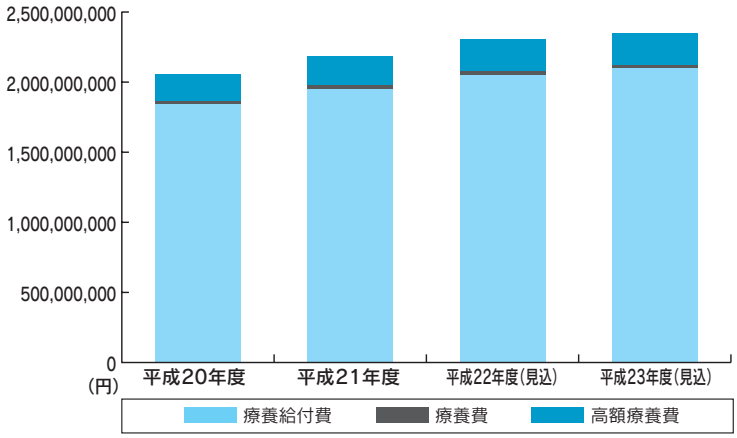
グラフ1 毎月の保険給付金



また、一人当たりの保険給付費（グラフ1の折れ線グラフ部分）は、毎月2万円前後で推移しており、毎年増加している状況です。

保険給付費の支払いには毎年20億円以上の金額が必要となっており、平成20年度以降、毎年伸び続けている状況です。平成23年度についてもこれまでと同様に増加すると予測しています（グラフ2）。

グラフ2 年度ごとの推移について



保険税率の見直しについて

このように、医療費などの支出が増加している一方、景気の影響などにより、保険税収は減少しています。

平成23年度に必要となる医療費等の見込から交付金などの収入見込を差し引いて、保険税として必要となる額を算出すると、現行の税率では1億円以上の不足が予測されます。

これまでは、この不足分を財政調整基金で補ってきましたが、市の国保は平成20年度以降毎年赤字が続いていたことから、平成22年度末には基金が底をつく見込です。

このため、市では、段階的に保険税率の見直しを進めることとした国保運営協議会の答申に基づき、引き続き平成23年度についても税率改定を実施し、今後も継続して税率改定の検討を行っていくこととしています。

保険税率改定の詳細については来月以降でお知らせしていく予定です。

国民健康保険の保険証 高齢受給者証の更新時期です

郵送でお届けします。記載内容を確認のうえ、大切に保管してください。
また、4月以降に医療機関を受診される際は、新しい保険証（高齢受給者証）を必ず提示してください。

保険証について

現在お持ちの国民健康保険の保険証（薄紫色）の有効期限は3月31日です。4月1日からお使いいただける新しい保険証（桃色）は、3月中に加入者のご自宅に郵送します。

現在お使いの保険証（薄紫色）は、4月になったら細かく破るなどして、確実に処分してください。

高齢受給者証について

70歳から74歳までの1割負担の高齢受給者のみなさんへ

平成23年4月1日から、自己負担額が2割に見直される予定（自己負担額が3割の方はそのまま）となっていましたが、平成24年3月31日まで、1割に据え置かれることになりました。

現在お手持ちの高齢受給者証（薄緑色）を差し替える必要があるため、4月からお使いいただく受給者証を保険証に同封して郵送します。

現在の受給者証は、最寄りの庁舎窓口に返却してください。

3割負担の「現役並み所得者」のみなさんへ

変更がないため、お手持ちの受給者証の有効期限のとおり、平成23年7月31日（それまでに後期高齢者医療制度へ移行される方は誕生日の前日）までお使いいただくことになります。郵送もしませんのでご注意ください。

「国民健康保険運営協議会」公募委員を募集しています

市では、市長の諮問に応じて国民健康保険事業に必要な事項を審議する「国民健康保険運営協議会」を設置しています。この協議会に委員として参加いただける方を募集します。

●活動内容
年4回程度の会議へ出席し、国民健康保険事業の推進等に関する意見、提言を行う。

●募集人数 4人

●任期
平成23年4月1日～平成25年3月31日まで（2年間）

●応募資格
米原市在住の国民健康保険被保険者で、平成23年4月1日現在で20歳以上の方

●締切
3月31日（木）

●応募方法
所定の用紙に必要事項を記入の上、直接持参・ファックス・郵送またはメールで保険課までご応募ください。応募用紙は保険課・各庁舎自治振興課に設置してあるほか、市の公式ウェブサイトからもダウンロードできます。

●その他
選任された方については、氏名と性別を公表します。

お問い合わせ
市民部 保険課（近江庁舎）
☎52－6922 FAX52－8730

まいばらの家計診断 公表!! 連結財務書類

米原市の行政サービスは、一般会計のほか、特別会計（10会計）や水道企業会計、一部事務組合等（12団体）の会計をもとに実施しています。そのため関係する団体などをひとつの「行政サービス実施主体」として会計をまとめて、その状況を把握する必要があります。

会計をまとめた４つの「連結財務書類」から、市の資産や借入金、行政サービスに使ったお金などが分かり、市の“家計”を把握することができます。

※作成基準日は平成22年３月31日現在です。
※表中の金額は１千万円未満を四捨五入しています。
※人口基準日は、平成22年３月31日現在における住民基本台帳の人口41,559人です。

連結貸借対照表（バランスシート）

住民サービスを提供するために保有している資産（財産）とその資産（財産）をどのような財源（負債・純資産）で賄ってきたかを総括的に対照表示した一覧表です。資産合計と負債・純資産合計が一致し、バランスがとれていることから「バランスシート」とも呼ばれています。

資産の部

１公共資産	**１，４６９億円**
事業用資産（市役所、学校、保育所など）	４８３億４千万円
インフラ資産（道路、上下水道など）	９８４億３千万円
売却可能資産	１億３千万円
２投資等	**６２億２千万円**
投資および出資金	７千万円
貸付金	１億円
基金等	５７億７千万円
その他	２億８千万円
３流動資産	**１４８億３千万円**
資金	８６億５千万円
未収金（市税など）	２億７千万円
その他	５９億１千万円
資産合計	**１，６７９億５千万円**

負債の部

１固定負債	**５８２億７千万円**
地方債（借入金）（平成２３年度以降の返済額）	５３９億３千万円
退職手当引当金	４３億円
その他	４千万円
２流動負債	**７２億円**
翌年度償還予定地方債（平成２２年度の返済予定額）	６５億９千万円
その他	６億１千万円
負債合計	**６５４億７千万円**

純資産の部

純資産合計	**１，０２４億８千万円**
負債・純資産合計	**１,６７９億５千万円**

家計診断

市民１人あたりの資産額は４０４万１千円で、負債額は１５７万５千円です。

現世代負担比率
純資産合計／公共資産合計
６９．８%(H20年度比+0.4%)

保有している学校や保育所、道路などの資産のうち、およそ７０％は現在までの世代で支払いを済ませています。この比率が高いほど将来の世代への負担が少ないとされており、他団体と比較すると平均的な水準にあります。

【資　産】
これまで積み上げてきた行政サービスを提供するための経営資源（財産）をいい、市が保有する土地・建物などの有形のものと貸付金のような無形のものに分けられます。

【負　債】
将来、返済や負担すべき債務のことで、将来の世代が負担する金額です。具体的には、国や銀行などからの借入金などです。

【純資産】
資産合計から負債合計を差し引いたもので、現在までの世代が負担した金額です。

連結 純資産変動計算書

貸借対照表の純資産（資産から負債を差し引いたもの）が、1年間でどのように変動したのかを表しています。

期首純資産残高(平成20年度末)	**１，０２０億９千万円**
当期変動高	▲１９４億４千万円
純経常行政コスト	
財源調達	２０２億円
市税、地方交付税、国・県補助金など	
資産評価替え・無償受入れ等	▲２４億４千万円
その他	２０億７千万円
期末純資産残高(平成２１年度末)	**１，０２４億８千万円**

家計診断

純資産残額が１年間で３億９千万円増加し、市民１人あたりの純資産額は２４６万６千円となりました。

連結 資金収支計算書

１年間の現金収入と支出がどのような要因で増減したのかを表しています。

期首資金残高(平成２０年度末)	**８６億９千万円**
経常的収支	５７億円
収入＞市税、交付金、使用料など	（２７８億４千万円）
支出＞社会保障給付費、人件費など	（２２１億４千万円）
公共資産整備収支	▲１１億３千万円
収入＞国・県補助金、借入金など	（３９億８千万円）
支出＞学校・道路整備など	（５１億１千万円）
投資・財務的収支	▲４６億５千万円
収入＞貸付金回収、借入金など	（２４億３千万円）
支出＞借入金の返済、積立金など	（７０億８千万円）
その他	４千万円
期末資金残高(平成２１年度末)	**８６億５千万円**

家計診断

経常収支の黒字分を大きな資金が必要となる公共資産整備や借入金の返済に充てています。
市民１人あたりの期末資金残高は２０万８千円です。

連結 行政コスト計算書

行政サービスに使った１年間のコスト（費用）と使用料などの利用者負担額を表しています。

経常行政コスト	**２７６億６千万円**
１ 人にかかるコスト	４２億７千万円
職員の人件費・退職手当など	
２ 物にかかるコスト	８１億８千万円
物件費、減価償却費、維持補修費など	
３ 移転支出的なコスト	１３９億２千万円
社会保障給付費、各種団体補助金など	
４ その他のコスト	１２億９千万円
借金の利子の返済など	
経常収益	**８２億２千万円**
施設の使用料、手数料、保険料など	
純経常行政コスト	**１９４億４千万円**

家計診断

経常行政コストのうち、社会保障給付費や各種団体補助金などの移転支出的なコストが最も高いことが分かります。経常行政コストから経常収益を差し引いた純経常行政コスト１９４億４千万円は、市税や地方交付税、国・県補助金などで賄っています。

市民１人あたりの純経常行政コストは４６万８千円です。

【経常行政コスト】

人的サービスや給付サービスなど、将来の世代も利用できる資産の形成につながらない行政サービスに使った経費です。

米原市の家計診断の結果

～資産と負債の適切な管理と効率的な財政運営が必要です～

歳出は、少子高齢化の進展により社会保障関係経費を中心に増大し、歳入は、経済や人口の動向から厳しくなると予測しています。

行政サービスを維持するためには、施設の統廃合などによる資産の有効活用や、借入金の返済前倒しなどの資産債務改革（バランスシートのスリム化）を行う必要があります。

財政の健全化に向けて

～借入金の返済前倒しにより将来負担の軽減を図ります～

将来の公債費負担（借金の返済）を軽減するために、財政健全化計画および公営企業経営健全化計画の策定を行いました。

この計画により、過去に国などの公的機関から借り入れた高利率（５～６％）の資金が残る一般会計と水道事業会計について、繰上償還や低い利率への借換が可能となり、将来の利子負担が軽減されることとなります。

お問い合わせ
総務部　財政課（米原庁舎）
☎５２－１５５３　FAX５２－４４４７

くらしのサプリ

健康きらり

脱メタボは家族の協力で！

～田邊（たなべ）長七（ちょうしち）さん（72歳）～

健康づくりに積極的に取り組んでいる人を紹介します。

サラリーマン生活を卒業した7年前に、生活習慣病が気になりだして「自分の体は自分で治す」と意気込みビールの量を少なくしたり、妻の健康体操につき合ったりしました。しかし息子夫婦が作ってくれる美味しい料理をついつい腹一杯食べてしまい、メタボの改善はできませんでした。

過去2年間続けて健康づくり課の指導を自分ひとりで受けていましたが、数値は改善せず脱メタボは無理だと思うようになっていたため、今年度は妻と二人三脚で食生活の改善ができないかと、一緒に指導を受けることに、また病院の糖尿病の指導教育も2人で受けることにしました。カロリー計算から食事の量の制限ができるようになり、目標を作って家族みんなが協力してくれた結果、大きな目標を達成することができました。

先日は運動の指導も受け、今後も趣味のゴルフや朝のウォーキングも続けていきたいと思っています。

支援前の生活	健診結果（H22.7.31）
・食事を腹一杯食べ過ぎていた ・アルコールを多量に飲んでいた	・体重　68.5ｋｇ ・腹囲　92.2ｃｍ ・血圧　152 / 93 ・HbA１ｃ　7.9

目標　内臓脂肪（体重）を減らし、血糖値を改善する

支援後の生活	健診結果（H23.1.28）
・食事量を減らした ・アルコールの１日の量を減らした ・ウォーキングなどの運動量を増やした	・体重　63.0kg（-5.5kg） ・腹囲　88.0cm（-4.2cm） ・血圧　137／67 ・HbA1c　5.9dl

＜担当保健師よりひとこと＞

お見事！なかなかできなかったメタボ改善の目標を達成されました。ご家族の協力とご本人の気づき・実践が実を結んだ成果だと思われます。この調子で継続できるといいですね！

お問い合わせ　健康福祉部　健康づくり課（山東庁舎）☎55－8105　FAX55－2406

在宅長寿のヒケツ

「歩楽（ほた）るん教室」自主グループ紹介（柏原）

歩楽るん教室

平成22年4月から各自治会の高齢者の方を対象に、運動教室「歩楽るん教室」を開催してきました。

教室では、要介護状態にならないように、膝や腰が痛くなってきたなぁ、歩きづらくなってきたなぁという方でも参加していただけるような運動を行っています。

参加された方からは「階段の昇り降りが楽になった」「あぐらがかけるようになった」など感想をいただきました。

開催してみませんか　歩楽るん教室

来年度も自治会での運動教室を開催する予定です。ぜひ、うちの自治会でも開催したいというご希望がありましたら福祉支援局までご連絡ください。

内容　体力測定・ストレッチ・軽運動・自宅でできる運動の紹介

回数　全10回（1時間30分の教室を週1回開催）

対象　おおむね65歳以上の方

自己負担金　800円（保険料）

歩楽るん教室からはじまった取組

柏原区は、4月から6月まで「歩楽るん教室」に取り組まれました。申込された47人の方が参加し、運動に汗を流されました。

そして、10回の教室が終了した後には、「歩楽るん教室」に参加された方が自主グループを作り、体操のDVDを見ながら活動を続けておられます。また、自主グループになってから参加している方もいらっしゃいます。

自治会という身近な場所でご近所さんと一緒に運動を楽しくするということが継続のヒケツなのかもしれません。

また、教室終了後6か月ごとに体力測定を実施し、運動の効果を定期的に見られることが意欲の向上になっています。

お問い合わせ　健康福祉部　福祉支援局（山東庁舎）☎55－8110　FAX55－8130

まいばらんす 給食レシピ

バランスのとれた食生活を送れていますか？給食の献立を参考に、ご家庭での食事を見直してみてください。

2月16日（水）の給食

大豆製品、肉、海藻、野菜、種実類と７種類の食材を使ったナゲットは、栄養素のバランスが整った一品です。子どもたちもお肉かと思ったと、喜んで食べていました。ケチャップをかけてナゲット風に食べますので、苦手な食材も食べることができます。

材料（４人分）

豆腐	200ｇ	乾燥ひじき	小さじ１
玉ねぎ	1/6個	にんじん	20ｇ
ねぎ	1/2本	鶏ひき肉	80ｇ
塩、こしょう	少々	卵	1/2個
しょうゆ	小さじ1	片栗粉	１強
粉末アーモンド	大さじ1（10g）	トマトケチャップ	40g

作り方

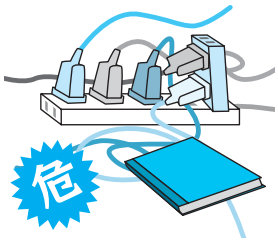
① 豆腐はペーパーを引いたザルに空け、おもしをして絞っておきます。
② 乾燥ひじきは水でもどしておきます。
③ 野菜は、みじんに切りにします。
④ ボールにひき肉を入れ、塩、こしょうを入れよくこねます。その中へ①、②、③を入れ、卵、しょうゆ、片栗粉、粉末アーモンドを入れさらによくまぜます。
⑤ 30gくらいのボール状にして、175度に熱した油の中で揚げ、ケチャップを添えて皿に盛ります。

もしものための まめ知識

こんなことから火災が!! 電気編

日々の点検が肝心です！

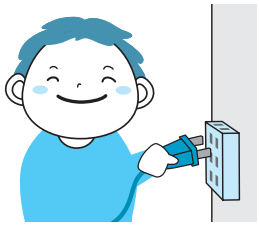
電気の配線をタコ足配線したり、電気コードの上に物を置くのは危険です。



使用後に、プラグが熱くなっていないか確認しましょう。

コンセントは時々掃除をして、ほこりがついたままになっていないように点検しましょう。

必要のないものはこまめにプラグを抜くようにしましょう。



プラグやコンセントのまわりに付着したほこりや湿気により、プラグ間でスパーク（火花放電）し、そこから発火する**「トラッキング現象」**で火災になる場合があります。

特に冷蔵庫等、大型の電化製品の裏にコンセントがある場合等は要注意です。

今年６月１日から、すべての住宅に住宅用火災警報器の設置が義務化されます！

住宅火災によって尊い命が奪われることが無いよう、一刻も早く、住宅用火災警報器を設置しましょう。

お問い合わせ
市民部　市民安全課（近江庁舎）
☎52－6630　FAX52－6930

アクティブシニアのたまり場 料理の基礎をおさらい 「男の料理教室」（2月９日）

市では、退職後の生活をいきいきと暮らしたいと考えるみなさんの情報交換や交流の場となる「アクティブシニアのたまり場」を設置し、生活の充実や仲間づくりなどを応援しています。

２月９日、ルッチプラザのレストラン内にあるアクティブシニアのたまり場「一寸同志（いっすんどうし）」で、男の料理教室が開かれ、14名の参加者が料理の基礎のひとつとなる「だし」のとり方を学びました。

「料理をしたことがないが、これから作ってみたい」、「最近料理することが楽しい」と、料理という共通する話題がある参加者同士で会話も弾んでいました。

食生活で予防　生活習慣病 食育講習会（2月19日）

今は、好きなものを、好きなときに、好きなだけ食べられる時代です。そのため、エネルギー量を取り過ぎ、やがて肥満となり、肥満が引き金となってさまざまな病気を引き起こす可能性が高くなっています。

生活習慣病を予防する栄養バランスのとれた食生活について見直してもらおうと、東部給食センターで食育講習会が開催され、13名が参加されました。

講習会では、糖尿病等の療養に必要な栄養指導などを行う管理栄養士の渡辺さんの指導のもと、カロリー計算された「たらとブロッコリーのねぎしょうゆ焼き」のほか３品を実際に料理されました。

市長エッセイ みね日和（びより）

来年度から県が実施を予定しています一時預かり保育の無料クーポン券配布事業『ほっと安心子育て支援事業』は、参加に否定的な市町が多いとの報道の中、米原市では当初から参加することを表明してきました。

参加を見送っている市は、保育園に入園を希望しても入れない待機児童の対策が先決だという意見もあるようですが、幸い本市では待機児童の問題もありませんので、より良い子育て環境づくりのため、この事業についても市議会での関係予算の議決を経て、積極的に取り組みたいと考えています。

ほかにも、今年度から始めた「まいばら親子の絆プロジェクト」をはじめ、地域ぐるみで子育てを応援する「まいちゃん子育て応援隊」や市役所のこども元気局には「こども家庭相談室」の配置など、市独自の子育て支援を進めてきました。

今後とも市民の皆さんとともに、地域の宝である子どもを産み、育てやすいまちづくりに取り組んでまいりますのでご協力をお願いします。

（３月１日記）

米原市長
泉　峰一

米原歴史街道

特別シリーズ

米原市の歴史・文化財を歩く⑫

京極氏と浅井三姉妹物語 其の十

近江から若狭へ

京極氏は高吉の息子である高次・高知兄弟によって再興されました。

大津城で西軍を足止めにした功績から、若狭八万五千石の領地が京極高次に与えられました。若狭国の中心地小浜は、古代・中世から大和や京都など畿内地域に直結した港町で、日本海側の玄関口として栄え、伊勢志摩・淡路島とならんで、海産物を奈良や京都へ送りました。このような、交通と交易の要衝の地であったため、石高に表れない産業が古くから発達している土地でした。中世には、有力守護大名の一色氏や武田氏が支配し、京都から多くの貴族を招くなど、公家文化が花開いた土地柄でした。また、奈良時代の文化財が多いことでも知られています。

徳川家康は、このように重要な小浜に京極高次を置きました。信長・秀吉に仕えてきた高次の経歴を振り返ると、大溝城（高島市）、八幡山城（近江八幡市）、大津城（大津市）と、近江国内のいずれも琵琶湖に直結した城の城主を歴任してきました。大溝は、古代からの要港・勝野を抱え、大津は、東国や北陸の物資が集積して、ここから京都・大阪に送られます。信長も秀吉も、名門大名京極高次を近江の重要拠点に配置することで、近江支配の安定化を図ったようです。同じように家康も、外様の京極家を近江には残しませんでしたが、隣接する重要な若狭を与えたのではないでしょうか。

小浜時代の京極氏

高次は、最初、武田氏の山城後瀬山城に入ります。この時期には民間の交易（水運・海運・陸運）が活発化しており、小浜の町でも丹後街道を中心に市場が形成されていました。

▲ 小浜城跡

戦のための山城はすでに時代遅れで、高次は、経済の中心地を掌握し、領国における京極氏の支配権を周知させるために、平野部に小浜城を築城しました。さらに、中世以来の町と新しい小浜湊を整備し、港湾都市・中継都市としての機能を整備拡充して、近世から近代にかけての小浜発展の基礎を作りました。

小浜城は、北川と南川の二本の河川にはさまれ、海に面した水城です。高次の城は、大溝城、大津城とも典型的な水城で、築城技術や舟入りなど、独特の構造的特徴、利点などを熟知したうえでの築城だったと思われます。高次は、慶長一四年（一六〇九）、小浜で没しますが、跡を継いだ忠高の時代まで約三三年間に城の大半が作られました。寛永一一年（一六三四）に、京極氏に代わって一一万三五〇〇石で酒井忠勝が小浜に移封され、城に三層の天守閣を築きました。

関ケ原合戦前夜から、高次と初が小浜に入るまでの時期、三姉妹の長女で秀吉の側室になっていた茶々（淀殿）は、文禄二年（一五九三）にのちの秀頼を生みます。しかし、関ケ原の戦いのちに家康との対立が表面化していきます。三女の江は、最初の夫佐治一成と別れたあと、秀吉の甥の羽柴秀勝に嫁ぎますが、秀勝は朝鮮出兵のときに病死します。文禄四年（一五九五）、徳川秀忠に再嫁し、千姫を筆頭に二男五女をもうけています。

（歴史・文化財保護室）

施設紹介リレー①

地域福祉の向上と人権啓発・住民交流の拠点施設

息郷地域総合センター

（三吉会館・息郷児童館・息郷老人憩の家）

息郷地域総合センターは人権・同和問題解決の拠点施設です。福祉の向上や人権啓発の住民交流の開かれたコミュニティセンターとして、住民のニーズに応じた地域福祉を総合的に推進するため、市民誰もがお互いを認め合える「共生社会」の実現に向けて、各種事業を行っています。

運営体制は…

センターは、平成19年度から、特定非営利活動法人ヒューマンネットワーク米原が指定管理者として管理・運営を行っています。

センターの取組は…

平成17・18年度に、国の隣保館モデル事業において、三吉会館を拠点とする「地域ぐるみの人権・福祉・健康のまちづくり事業」を推進するための調査を実施しました。その結果を基に、地域のみなさんが、人権を「核」に集まり、情報を発信し、地域福祉の向上や人権啓発のための住民交流の拠点となるセンターを目指して、「調査研究」、「啓発・相談」、「まちづくり事業」を3本柱として、各種事業を展開しています。

センターでは、定期的に各種教室・講座を開催するとともに、ふれあい農園での世代間交流事業や高齢者ふれあい交流事業、歴史探訪ウォーキングなどを実施しています。

懸賞金つき盆踊り大会

ふれあい交流事業

また、「福祉と人権フェスティバル」（懸賞付き盆踊り大会）やふれあい文化祭などを実施し、息郷学区住民が一同に会して交流を図っています。

啓発事業では、広報誌「くり苺」を毎月発行しています。学区のみなさんに事業の様子をお伝えするために、写真を多く取り入れながら、紙面づくりに工夫をしています。特に、児童館での取組は、写真を見ることで活動の様子や雰囲気が伝わるよう、子どもたちが楽しく活動する様子をたくさん掲載しています。

また、地域の環境美化活動の一環として、「くり苺」にゴミカレンダーを掲載し、地域の環境美化づくりにも取り組んでいます。その他、現地研修の受け入れや、市民対象に教育相談や就労相談など各種相談事業を関係機関と連携しながら行っています。

最後に…

当センターは、息郷学区をはじめ、市民のみなさんに広く利用していただける開かれたコミュニティセンターとして事業を進めています。今後も、地域資源を活かした福祉と人権のまちづくり事業を更に推進していきます。

ぜひ、一度息郷地域総合センターに、お立ち寄りください。

トピックス

このたび『くり苺』が、2010年度全国隣保館だよりコンテスト（応募総数382作品）で、「特別賞・法務省人権擁護局長賞」を受賞し、2月16日、大阪府社会福祉会館において、授賞式が行われました。今後も楽しい紙面づくりに励みます。

お問い合わせ
総務部　人権推進課（米原庁舎）
☎52-6629　FAX 52-4539

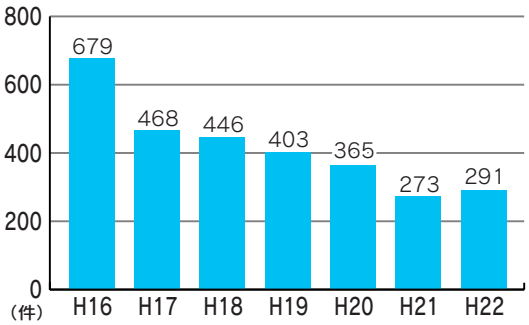
地域安全ニュース NEWS

刑法犯認知件数　平成22年は米原管内でも増加傾向に

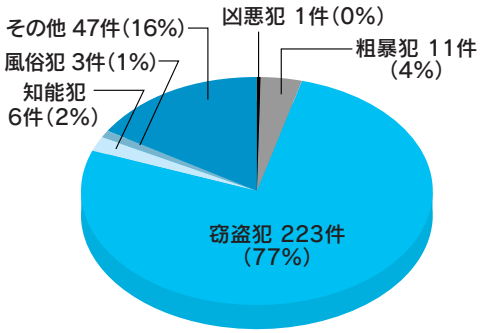
平成22年の滋賀県の刑法犯認知件数は、前年比243件増の1万5501件で、増加率1.6%は全国ワースト１位でした。

米原管内の刑法犯認知件数は、前年比18件増の291件でした。平成16年の刑法犯認知件数は679件で、毎年、減少していましたが、平成22年は増加となりました。特に窃盗犯が全体の約75%を占めていて、特にひったくりや車上ねらいなどが多いのが特徴です。

米原管内　刑法犯認知件数の推移



平成22年　米原管内　刑法犯認知件数



用語解説

凶悪犯…殺人、強盗など
粗暴犯…暴行、傷害など
窃盗犯…窃盗
知能犯…詐欺、横領など
風俗犯…賭博、強制わいせつなど
その他…器物破損、公務執行妨害、住居侵入など

米原管内で多い犯罪と、その対策方法は

1. 空き巣や忍び込み

・泥棒は音や光を嫌うため、玄関先などにアラーム付きセンサーライトを取り付けましょう。
・玄関ドアや窓の施錠は主施錠だけでなく、補助錠も取り付けましょう。
・就寝前、外出時の取締まりを励行しましょう。
・建物の周りに死角を作らないようにしましょう。

2. 乗り物盗（自動車・自転車・オートバイ盗）

・少しの間でも乗り物から離れるときは必ず施錠しましょう。
・自転車、オートバイの施錠はツーロックにしましょう。
・自転車、オートバイには防犯登録をしましょう。
・路上に放置せず、駐車（輪）場に駐車しましょう。

3. 路上での強盗・ひったくり

・金融機関などでお金を引き出した後は、特に用心しましょう。
・カバンは車道と反対側の手に持ちましょう。
・自転車の前カゴに荷物を入れる時は、ひったくり防止ネットや防犯カバー等を活用しましょう。

4. 車上ねらい

・必ず施錠しましょう。
・自動車の中に貴重品など、大切なものは置かないようにしましょう。
・周囲からの見通しがよく、照明や防犯カメラなど、防犯設備の整った駐車場に駐車しましょう。
・車の振動を感知する盗難防止アラーム等を取り付けましょう。

犯罪のない滋賀県をめざして 4つの「かける」に取り組みましょう

気にかける

鍵をかける

声をかける

呼びかける

防犯功労団体・防犯ポスター表彰式

10月18日(月)に米原警察署で防犯功労団体と防犯ポスターの表彰式を開催しました。

●防犯功労団体
おうみ地域防犯安全パトロール隊

●防犯ポスター

最優秀	伊吹山中学校	山田（やまだ）　夏美（なつみ）さん
優　秀	伊吹山中学校	尾崎（おざき）　楓（かえで）さん
優　秀	伊吹山中学校	松浪（まつなみ）　琴乃（ことの）さん
優　秀	伊吹山中学校	森（もり）　琴音（ことね）さん

お問い合わせ　　市民部　市民安全課（近江庁舎）　☎52－6630　FAX52－6930

4月1日から
「紙おむつ類専用ごみ指定袋」を交付します

乳幼児がおられる家庭や介護などで常時紙おむつ類を使用される家庭を対象に、「紙おむつ類専用ごみ指定袋」を交付します。申請に基づいて無料で交付しますので、必要な方は手続きを行ってください。

●交付対象者

市内にお住まいで、在宅で常時紙おむつ類を必要とされる次の方。

① 原則３歳以下の乳幼児
② 介護が必要な方

●交付枚数

対象者１人あたり、年度間50枚を限度として交付

●専用指定袋で排出できるもの

① 紙おむつ
② 尿とりパッド
③ 処理に使用した少量のティッシュ類

●申請時期　4月1日(金)～3月30日（金）まで

●申請方法

指定の申請書に必要事項を記入し、受付窓口に提出してください。（認印が必要）

＊本人またはご家族の方、交付対象者から委任を受けた方が申請できます。
＊受付窓口は、市役所各庁舎の窓口、各行政サービスセンター、環境保全課です。

問 市　環境保全課（伊吹庁舎）
☎ 58－2230　FAX 58－1630

重度心身障がい者(児)
自動車燃料費・福祉タクシー等運賃の助成について

●対象となる方

①福祉タクシー助成……身体障害者手帳1級・2級、療育手帳A、もしくは精神保健福祉手帳1級・2級をお持ちの方

②自動車燃料費助成……自動車税の減免を受けておられる方で、身体障害者手帳1級～4級もしくは療育手帳A、精神保健福祉手帳1級をお持ちの方

③リフト付福祉タクシー運賃助成……全身性障がい者でかつリフト付きタクシーの利用でなければ移動が困難な方

●助成内容

月2枚・年間24枚を限度に助成券（①・②は500円券、③は2,000円券）を発行します。

※視覚・全身性障がい者は年間48枚、人工透析を受け病院送迎を利用していない方は年間96枚。
※交付はいずれか1種類で、再発行はしません。

●手続き方法

上記のいずれかの認定手帳、自動車燃料費助成を受ける方は運転免許証と平成22年度の自動車税減免を受けていることがわかる書類を各庁舎窓口もしくは下記まで持参してください。

問 市　社会福祉課（山東庁舎）
☎ 55－8102　FAX 55－8130

毎月19日は「食育の日」
ほたるんの食育通信
第５号

食育の基本は家庭にあります。家庭でおいしく楽しい食育に取り組みましょう。

家庭における食育の推進　目標⑤

生活リズムを整え、健康な体をつくろう

・「早寝・早起き・朝ごはん」を実践しましょう
・健診（検診）や歯科健診を定期的に受診しましょう
・歯みがき習慣を身につけ、歯を大切にしましょう

なるほど食育コラム　弥生

口の中で、食べ物をよくかんで味わうことを「咀(そ)しゃく」といいます。現代人の食生活は昔に比べて軟らかい食べ物が多く、咀しゃくの回数がどんどん減少しています。

かむ回数と食事に要する時間をカウントした実験があります。弥生時代の食事では、かむ回数3,990回、食事時間51分、戦前の食事では、かむ回数1,420回、食事時間22分、現在では、かむ回数620回、食事時間11分と激減しています。日々の食事に歯ごたえのある食材を取り入れて、よくかんで食べる習慣を身につけましょう。

よくかむことの効果

虫歯の予防　よくかむことで、だ液をたくさん出し、口の中をきれいにします。
脳の活性化　よくかむと血行が促進され脳が活発に働くようになります。また、かむことで脳の「海馬(かいば)」を刺激し記憶力低下や脳の老化を防ぎます。
肥満予防　よくかんで食べると満腹になったことを脳に伝え、食べすぎを防ぎます。

問 市　健康づくり課（山東庁舎）　☎ 55－8105　FAX55－2406

米原市内の交通事故（平成23年2月28日現在）
件数　28件（－9件）、死者　0人（±0人）、傷者　35人（－21件）　※カッコ内は前年比

お知らせ

新入学(園)児と高齢者の交通事故防止運動

4月は新入学(園）などで子どもの活動が変化し、交通事故の被害にあうおそれが高くなります。また、年々高齢者が関係する交通事故も増加しています。

交通安全に対する意識を高め、事故のないまちをめざしましょう。

運動の期間▼
3月15日（火）～4月15日（金）

運動の重点▼
①新入学（園）児に対する交通安全教育・指導の徹底
②子どもを守る安全運転の励行
③通学・通園路の安全確保の推進
④高齢者の交通事故防止

問 市 市民安全課（近江庁舎）
☎ 52－6630 FAX 52－6930

カラス・ドバト一斉駆除

農作物被害防止のため、市内一円でカラス・ドバトの一斉駆除を実施します。

実施期間▶3月20日(日)～4月19日(火)
強化実施日▶3月20日(日)・4月3日(日)
時間▶日の出から日の入り
実施機関▶米原市・レーク伊吹農協・滋賀県猟友会米原支部

問 市 農林振興課（伊吹庁舎）
☎ 58－2228 FAX 58－1719

休日納税相談を開催します！

納期限を過ぎても市税や市の公共料金を納付することが困難で、平日に納税相談などが受けられない方を対象に休日納税相談を行います。当日は市税などを納付することもできますので、ご利用ください。

日時▶3月27日(日)9時～17時
＊ポルトガル語通訳者の対応あり
場所▶市役所近江庁舎
持ち物▶口座振替の手続きを希望される方は、通帳と口座の印鑑

Consulta de imposto/pagamento no feriado
A Prefeitura Municipal de Maibara (Oumi) realizará em 27/3/2011 (domingo) das 9h ás 17h, consulta e pagamento de impostos. (Das 9h ás 17h estamos preparando consulta em português).

●4月から市税や市の公共料金が24時間いつでも納付できる「コンビニ収納」をスタートします。詳しくは4月1日号で。

問 市 収納対策課（近江庁舎）
☎ 52－3189 FAX 52－6930

月ぎめ市営駐車場のご案内

通勤・通学に便利な坂田駅前の月ぎめ市営駐車場に空き区画があります。ぜひご利用ください。

料金▶市内在住の方　月額3千円
　　市外在住の方　月額4千円

問 市 都市計画課（近江庁舎）
☎ 52－6926 FAX 52－8790

点訳・音訳ボランティア養成講習会説明会

日時▶4月11日(月)・4月12日（火）
　いずれも13時40分～16時
会場▶県立視覚障害者センター
　（彦根市松原町一丁目12-17）
申込▶電話、ファックス、Eメールで、氏名・参加希望日を下記まで。
締切▶4月7日（木）

問 滋賀県立視覚障害者センター
☎ 0749－22－7901
FAX 0749－22－7890
✉ shice2@smile.ocn.ne.jp

障害年金に関する無料相談会

日時▶3月30日（水）10時～15時
会場▶市立長浜病院 2階講堂
申込▶下記まで事前予約が必要

問 滋賀県社会保険労務士会
☎ 077－526－3760

滋賀県低炭素社会実現のための県民シンポジウム

日時▶3月26日（土）13時30分～
会場▶コラボしが21（大津市打出浜2-1）
定員▶200人（先着順・入場無料）
申込▶氏名・電話番号・居住市町を明記のうえ、下記まで。

申 事務局 ㈲とーく
FAX 077－525－9380
✉ koukan-talk@fol.hi-ho.ne.jp

問 滋賀県琵琶湖環境部 温暖化対策課
☎ 077－528－3493

今月の表紙
絵本と子どものかけ橋 おはなしボランティアさん

幼少期から本に親しんでもらおうと絵本などの読み聞かせの活動をされているおはなしボランティアグループでは、各図書館などで「おはなし会」を毎月開催されています。

３月１日のおはなし会は、米原公民館の図書室で開催され、参加した子どもたちは、お母さんの膝の上に座ったりしながら、絵本を楽しみ、親子の絆を深めるひとときとなりました。

環境アクションひとことPR⑫
入江干拓承水溝の水質改善は地域の課題

米原駅西口周辺や県立文化産業交流会館近くを流れる水路「入江干拓承水溝」は、昭和19年からの国営土地改良事業で整備され、春の桜並木や冬の渡り鳥の飛来など、憩いの場としてたくさんの人が訪れます。しかし、周辺地域の環境変化や近年の富栄養化による水生植物の繁茂が水環境を年々悪化させ、それに伴う悪臭も発生しています。

そこで、市では平成21年度から水質改善を目的に、水質調査や水生植物等の除去を行っています。今春には、まちづくり団体による「承水溝ウォークラリー」も予定されていますので、入江干拓承水溝を知っていただく機会として、ぜひご参加ください。

（米原市民自治センター自治振興課）

人のうごき

人口41,221人（－72）　男20,194人（－41）　女21,027人（－31）　世帯数13,618世帯（－20）

65歳以上の人口　10,165人　高齢化率　24.66%　※（ ）内は前月との比較【平成23年3月1日現在】

「広報まいばら」「市公式サイト」への広告掲載に関するお問い合わせは市 情報政策課 ☎52－6627へ…
◎広報まいばら　広告掲載料金：１枠　15,000円（13,300部発行・市内全戸配布）
◎市公式サイト　広告掲載料金：１枠・１月　10,000円（月平均アクセス数　18,000件）

まいばら
2011.3/15
編集発行
米原市役所　政策秘書課

消費生活相談コーナー

困ったときは
米原市消費生活相談窓口へ
（米原庁舎１階）
相談専用 ☎52－8088
受付　平日 9時30分～16時

クレジットカードのショッピング枠を現金化できないか悩まれている方へ

現金化を目的としたカードの利用はやめましょう

クレジットカードのショッピング枠の現金化とは？

クレジットカードには、商品やサービスを購入して、後払いにする「ショッピング」の機能と、カードを用いてお金を借り入れる「キャッシング」の機能があり、それぞれに利用できる金額枠が設定されています。

「クレジットカードのショッピング枠の現金化」とは、本来、商品やサービスを後払いで購入するために設定されている「ショッピング」枠を、現金を入手することを目的として利用することです。クレジットカード会社はこのような使い方を認めていないため、現金化に利用したクレジットカードは利用停止となるおそれがあります。

現金化の手口の具体例 ケース１

いわゆる「キャッシュバック方式」

① 消費者が、業者のホームページ等を通じて、クレジットカードのショッピング枠の50万円分の現金化を申し込み、商品を購入する。その際、本人確認や商品発送のため住所や自宅・携帯電話番号、口座番号等を入力する。
② 業者がクレジットカードでの申し込み手続きが完了したことを確認した後、商品購入のキャッシュバックとして業者から消費者に40万円が支払われる。
③ 後日、消費者はクレジットカード会社から50万円の購入代金を請求される。

現金化の手口の具体例 ケース２

いわゆる「買取屋方式」

① 消費者は業者が販売する商品を、クレジットカードを使って50万円で購入する。
② 購入後、同じ業者が消費者から商品を40万円で買い取り、消費者は40万円を得る。
③ 後日、消費者はクレジット会社から50万円の購入代金を請求される。

いずれのケースも、消費者は一時的に40万円の現金を手にする代わりに、結局はクレジットカード会社に対する50万円分の債務（借金）を背負うことになります。

さらに、「入金されない」「キャンセルできない」などのトラブルも発生しています。「借りられない」「返せない」で困ったときは、あわてないで相談窓口にお電話ください。

リコール情報　自転車用後席幼児座席(リヤチャイルドシート)

ブリヂストンサイクル株式会社製の自転車用後席幼児座席を使用して走行中に、足乗せ部の支柱が折損して幼児の足が車輪に巻き込まれるなどの事故が発生しています。

次の対象商品をお持ちの方で、まだ事業者の行う無償交換を受けていない方は、下記まで速やかにご連絡ください。

フリーダイヤル 0120-22-0355

受付時間　9時～19時
（土・日・祝日、事業者特定休日除く）
ホームページ http://www.bscycle.co.jp/

リコール対象商品

- NEWロイヤルチャイルドシート(RCSNRX.A)
- ロイヤルチャイルドシートSTD(RCS-SRT)
- ＮＥＷデラックスチャイルドシート(RCS-MH.A)
- ロイヤルチャイルドシート(RCS-NAS・RCS-SDX)
- NEWロイヤルチャイルドシート(RCS-NRX)
- デラックスチャイルドシート(RCS-MHBC・RCS-MHB)
- リヤ子供乗せ(RCS-MSG・KNR-69SG)
- 子ざぶとん専用チャイルドシート(RCS-K)
- リヤチャイルドシート*ヤマハ発動機ブランド(Q5K-YSK-051)

〒521－8501
滋賀県米原市下多良三丁目3番地
☎0749（52）6627 FAX 0749（52）5195
Eメール sousei@city.maibara.lg.jp
公式サイト http://www.city.maibara.lg.jp
発行日 平成22年3月10日（木）

環境保護のため再生紙を使用しています。
大豆油インキで印刷しています。

この市政情報紙「まいばら」は13,300部作成し、１部あたりの単価は12円です。（１円未満切り捨て）※職員の人件費は含まれていません。